

平成14年中のハイテク犯罪の検挙及び相談受理状況等について

1 ハイテク犯罪の検挙件数は1039件、うちネットワーク利用犯罪は958件で前年の712件と比べて約35%増加。

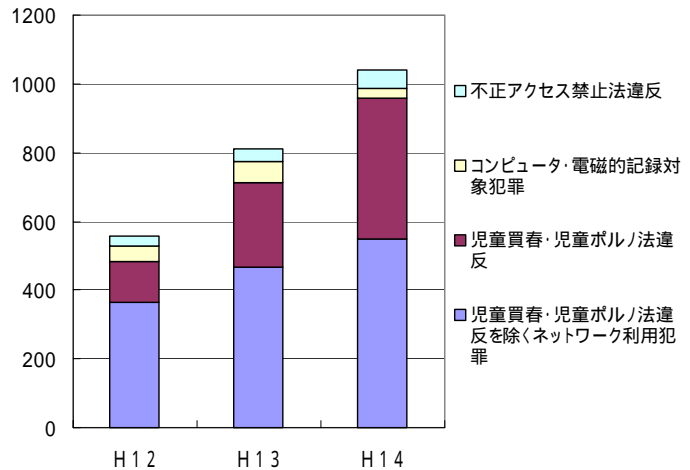
ネットワークを利用した児童買春・児童ポルノ法違反が増加。

・ 児童買春・児童ポルノ法違反のうち児童買春事件は268件で前年比約2.3倍、青少年育成条例違反は70件で前年比7倍にそれぞれ増加。

(すべて出会い系サイト利用)

不正アクセス禁止法違反が51件、前年の35件から約1.5倍に増加。

【ハイテク犯罪の検挙状況】



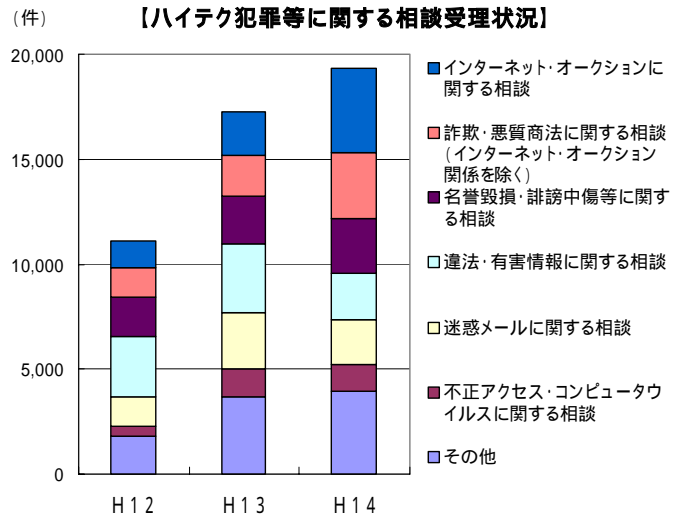
2 ハイテク犯罪等に関する相談受理件数は、19,329件で前年の17,277件と比べて約12%増加。

インターネット・オークションに関する相談が、前年比約1.9倍に増加。

ネットワークを使った詐欺・悪質商法に関する相談が前年比約1.6倍に増加。

相談受理件数は、都道府県警察に寄せられた相談として警察庁に報告があったもの。

【ハイテク犯罪等に関する相談受理状況】



3 推進した対策等

産業界との連携のための総合セキュリティ対策会議の開催

企業等のWebサイトからの個人情報流出事案に関する注意喚起と情報提供

ホームページ書き換え被害(Webサーバ用プログラム「Apache」のセキュリティホール対策)に関する注意喚起と情報提供

インターネット治安情勢の分析と広報啓発による情報セキュリティ意識の高揚

ハイテク犯罪の検挙状況

(件)

年 罪種	平成14年		平成13年	平成12年
		増減		
不正アクセス禁止法違反	51	+ 16	35	31
コンピュータ、電磁的記録対象犯罪	30	- 33	63	44
電子計算機使用詐欺	18	- 30	48	33
電磁的記録不正作出・毀棄	8	- 3	11	9
電子計算機損壊等業務妨害	4	0	4	2
ネットワーク利用犯罪	958	+ 246	712	484
児童買春・児童 児童買春	268	+ 151	117	8
ポルノ法違反 児童ポルノ	140	+ 12	128	113
詐欺	112	+ 9	103	53
わいせつ物頒布等	109	+ 6	103	154
青少年保護育成条例違反	70	+ 60	10	2
脅迫	33	- 7	40	17
著作権法違反	31	+ 3	28	29
名誉毀損	27	- 15	42	30
その他	168	+ 27	141	78
合計	1,039	+ 229	810	559

その他には、覚せい剤取締法違反等の薬物事犯、銃砲刀剣類所持等取締法違反、
売春防止法違反、商標法違反等がある。

平成14年中の主なハイテク犯罪検挙事例

不正アクセス禁止法違反事件

会社員が、自社及び他社のデータが管理されている特殊法人の研究開発用サーバに当該

他社の社員のＩＤ及びパスワードを使用して不正にアクセスし、当該他社が開発していた部品に係る機密情報を入手した。（平成１４年５月検挙・警視庁）

コンピュータ・電磁的記録対象犯罪

【電子計算機使用詐欺事件】

知人のクレジットカード番号等を無断で使って、オンラインショッピングで電子マネーを不正に購入し、インターネット通販サイトから米をだまし取った。

（平成１４年８月検挙・和歌山）

【支払用カード電磁的記録不正作出事件】

クレジットカード偽造グループが、風俗エステ店の客等のクレジットカードからスキミングの手口により不正に入手したカードの会員情報を、プラスチック板の磁気部分に記録して、支払用カードを不正に作った。（平成１４年１月検挙・警視庁、静岡）

ネットワーク利用犯罪

ネットワーク利用犯罪とは、犯罪の構成要件に該当する行為についてネットワークを利用した犯罪、又は、構成要件該当行為ではないものの、犯罪の敢行に必要不可欠な手段としてネットワークを利用した犯罪をいう。

【児童買春・児童ポルノ法違反事件】

携帯電話の出会い系サイトで書き込みをした女子中学生に「エッチなバイトで稼がないか。」等とメールで送信して誘い出し、児童買春をした。（平成１４年９月検挙・埼玉）

女子中学生が「裸の写真ＯＫ」等とインターネット上に書き込んだことから、この中学生と携帯電話のメールで交渉を行い、これに応じた中学生に現金を与えてわいせつな写真を撮影して児童ポルノを製造した上、ＣＤ－Ｒに記録してインターネットを利用して販売した。（平成１４年２月検挙・大阪）

【詐欺事件】

インターネット・カフェに設置されたパソコンを利用して他人のID及びパスワードを無断で使用し、インターネット・オークションの認証サーバに不正アクセスし、同オークションに「DVDソフト出品、傷はありません。」等と同会員になりすまして虚偽の情報を掲示し、落札者に対して代金の振込方法をメールで指示して他人名義の銀行口座に代金を振り込ませ、44人から総額約240万円をだまし取った。

なお、不正アクセス禁止法違反でも検挙。 (平成14年1月検挙・茨城、栃木)

インターネット・オークションに「商品券50万円分を最低価格42万円で売却する。」などの嘘の情報を掲示し、購入希望者から自分の銀行口座に代金を振り込ませる方法により、約80人から総額約1,800万円をだまし取った。(平成14年9月検挙・石川)

【わいせつ物頒布等事件】

ファイル共有交換ソフト「WinMX」のファイル共有機能をインストールしたパソコンを使用して、インターネット上で不特定多数の者に対してわいせつ画像を閲覧できる状態にして、わいせつ物を公然と陳列した。(平成14年3月検挙・岐阜)

【業務妨害・脅迫事件】

従業員が社内ネットワークのサーバーに保存されていた業務データを削除した上、自宅のパソコンから会社社長や同僚に「今後もデータを消す。」などとメールを送信し脅迫した。(平成14年11月検挙・宮崎)

【著作権法違反事件】

勤務先で使用していた地図測量ソフトを無断で複製した上、インターネット上のファイル公開サイトに蔵置し、不特定多数の者がダウンロードできる状態にした。(平成14年9月検挙・宮城)

【名誉毀損事件】

インターネットを利用して男性会員勧誘のための架空の会員制クラブを設け、被害女性のホームページから無断で入手した顔写真、架空の氏名、年齢や「5,000円で同女の電話番号

等を提供する。」等との文書を掲載した同クラブの勧誘広告を、不特定多数の者に電子メールで送信し、被害者の名誉を毀損した。

なお、クラブの会員登録料名下に現金をだまし取り、詐欺罪でも検挙。

(平成14年6月検挙・埼玉)

その他

【覚せい剤取締法違反事件】

インターネットの掲示板に覚せい剤密売の広告を掲載し、購入希望者とメール交換により取引の方法を約束し、約30人に対して約60グラムを売り渡し、250万円を売り上げた。

(平成14年6月検挙・京都、警視庁、福島、長崎)

【ストーカー規制法違反事件】

かつて交際していた女性に対して、約80回にわたり、携帯電話のメールを使い「部屋の窓閉めないでよ。昨日寝たのは11時半ころかな。明日も来る。」などの内容のメッセージを送信し、女性を監視していると思われるような内容を伝えストーカー行為を行った。

(平成14年10月検挙・長崎)

【薬事法違反事件】

薬局開設、医薬品販売業の許可を受けずに、ホームページに医薬品である不能治療薬「威哥王」(イガワン)の広告を掲載し、インターネットを利用して約180人に販売した。

(平成14年5月検挙・警視庁)

【銃刀法違反事件】

インターネット・オークションに改造けん銃を出品し、落札者に対して同改造けん銃を売り渡した。

(平成14年5月検挙・長野)

相談受理件数

	平成14年	平成13年	平成12年
インターネット・オークションに関する相談	3,978	2,099	1,301
詐欺・悪質商法に関する相談 (インターネット・オークション関係を除く)	3,193	1,963	1,396
名誉毀損・誹謗中傷等に関する相談	2,566	2,267	1,884
違法・有害情報に関する相談	2,261	3,282	2,896
迷惑メールに関する相談	2,130	2,647	1,352
不正アクセス、コンピュータウイルスに関する相談	1,246	1,335	505
その他	3,955	3,684	1,801
合 計	19,329	17,277	11,135

その他の相談には、プロバイダや有料サービス会社とのトラブルやネットワークセキュリティ全般に関する相談が含まれる。

平成14年中の主な相談事例

1 インターネット・オークションに関する相談

オークションでパソコンを落札し、代金を指定の口座に振り込んだ後に出品者の評価を確認したところ、50件以上の悪い評価がついていた。詐欺にあったのではないかと不安である。

インターネット・オークションに車体番号、ナンバー、車検証がないという盗難車らしい高級車が出品されている。

私がオークションに出品している商品の紹介写真をそのまま使って出品している者がいる。

2 詐欺・悪質商法に関する相談

自宅でインターネットをしていたところ、知らない間に国際電話に接続されたようで、国際電話会社から高額な電話料金の請求を受けた。

インターネット上に「ワールドカップのチケットを1試合につき250枚確保している」という内容の広告があり、チケット購入代金を振り込んだが、チケットが届かない。

3 名誉毀損・誹謗中傷に関する相談

インターネット上の掲示板で、1年くらい前から名前を出されて誹謗中傷を受け、最近では、毎日の行動内容などの情報も書かれた上、携帯電話に「死ね」等とメールで送られてくる。

インターネット上の掲示板に「こんな社長ではだめだ」、「最悪の会社」等と会社を誹謗中傷する書き込みをされている。

4 迷惑メールに関する相談

中学生の間に、「メールを転送しないと殺される」といった内容のチェーンメールが広まっている。

アダルト関係の広告メールが、頻繁に送られてくる。受信拒否のメールを送っているが、毎回発信元のメールアドレスを変えて送信してくる。

5 違法・有害情報に関する相談

インターネット上の掲示板に動物虐待に関する書き込みがあり、虐待の様子画像を流している。

小学生の子どもにインターネットを使わせるに当たって、アダルトサイトなど有害なサイトが見られないようにしたいが、どのようにすればよいか。

6 不正アクセス、コンピュータウイルスに関する相談

手帳に記載してあったパスワードを見た交際相手が、メールを盗み見ている。

知らない人から「あなたから、ウイルス付きのメールが来た」と抗議を受けたが、何者かがメールアドレスを詐称してウイルスをばらまいているようだ。

7 その他

近く退職を予定している社員が、会社のパソコンに保存されたデータを個人のパソコンにコピーして自宅に持ち帰っているようである。会社の情報セキュリティポリシーの策定について教えて欲しい。

インターネットでチャットに参加していたところ、ネットストーカーに付きまとわれ、वाईセツなメッセージを送りつけられて困っている。